ひたちおおた

てくてくウォーク 39

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。

エコミュージアム常陸太田 問 文化課エコミュージアム推進室（☎72-3201）

岡田町ハイキングコース

距離：約6km　所要時間：2時間

旧日立電鉄線の常陸岡田駅跡近くの地域集会所「岡田町会館」に車を止めて、旧道沿いにスタート。まずは道標がお出迎えです。昔も市街地と日立方面を結ぶ交通の要所であったことがうかがえます。普門寺から熊野神社に上り、森を抜けると眺めの良い台地上に出ます。峰山中・西小沢小・幸久大橋などを一望、遠く筑波山も見ることができます。そのまま畑作が盛んな地域を北上、古墳時代の石棺が見つかった畑を経て、常陸太田工業団地に下ります。工業団地を西に抜けた台地の端にあるのが、よい塚古墳群。そこから平地に出ると、茂宮川や用水路、十二丁田んぼがある水田地帯になります。水と緑をゆったりと楽しめる岡田町です。

⑧庚申塔など

道路拡幅により、庚申塔や二十三夜塔が集められている

⑦よい塚古墳群

里川を望む台地の縁に位置し、古墳時代に造られたとみられる2基の円墳がある

⑥常陸太田工業団地

面積 27.2ha。東京ドーム約6個分の広さに17の企業が進出している

⑤石棺跡地

平成19年、古墳時代（6世紀中ごろ）のものとみられる石棺が地中から発見された

⑨サイフォン式水路

里川の田渡堰からの用水路。茂宮川の下を通す方式で立体交差している

④馬頭観音

熊野神社から奥に入ると桜の木の根元に農耕馬の供養塔が集められている

②普門寺

平安時代前期の仁寿3年（853）、慈覚大師円仁により開山

⑩道標

「右 幡ヲ経テ太田町金井下ニ至ル 約一里」。「左 小澤ヲ経テ太田停車場ニ至ル 約一里」と刻まれている

①道標

「右 世矢村ヲ経テ久慈町ニ至ル 約二里」。「左 世矢村ヲ経テ真弓山ニ至ル 約一里」と刻まれている

③熊野神社

佐竹義繁の第4子・岡田四郎義隆が、紀州熊野から御分霊を持ち帰ったという